

報告期間	ユーザー様名		SI名・指導者名
06年 09月 01日 () から ----- 06年 09月 30日 () まで	S 社様		エプソン i ソリューションズ ----- 小池 直之 池原 宏
製品の内容、製品種類数、製品の単価(最高・平均・最低など)			
印刷機関連部品			
生産形態、工程の要素			
組み立て	機械加工	板金	プレス
熱処理	実装、SMT	溶解	溶接
食品加工	プラスチック加工	化学薬品	塗装
印刷(除マニュアル等)・手書き	染色	エッチング	メッキ
			研磨
			鋳物
			鍛造
			圧延
			凝固
			接着
			皮、ゴム、紙加工
			織、編
			その他()
指導種類	新規導入	バージョンアップ	再導入
			その他()
今回指導回数			
TPiCSバージョン	3 . 1		
オプション・DB	受注販売、製番、一品	SQL SERVER	
出席者	M氏、Y氏		
今回の指導目的			
主な指導ポイント			
TPiCS-Xの本番環境構築作業にあたって、既存のSQLサーバへ本番環境の導入を ----- ご希望されておりましたので、現環境のサーベイをしました。			
現環境は、MSSQL2000が稼動しているDBサーバ、ドメインコントローラ兼ファイルサーバ ----- の2台のサーバが稼動しており、ActiveDirectoryにてユーザー権限等をコントロール ----- していました。			
TPiCSのインストールにあたり、共有処理条件ファイルを格納するサーバ上のフォルダ ----- に対する権限の付与、及び、TPiCS実行ファイル(exe)をサーバ上に置き、各クライアント ----- はサーバ上の実行ファイルを使ってTPiCSを稼動させることにより、バージョンアップ時に ----- サーバ上の実行ファイルを書き換えるだけで、各クライアントが新しいバージョンを使える ----- ようになり、工数の削減に繋がるので、実行ファイルが置いてあるフォルダへの ----- 権限付与も合わせて行いました。			
上記作業後、TPiCS-Xを現SQLサーバ環境へインストールし、環境設定、各クライアントへの ----- セットアップをするとともに、お客様にもセットアップ方法を一緒にやって頂き、 ----- 構築方法についてご指導差し上げました。			
合わせて、今後のセットアップ作業にお役立て頂けるように、構築方法について ----- 画面ハードコピー付きの、簡単なインストールマニュアルを差し上げました。			
8月度のお打合せ時にご提供頂いた資料をもとに ----- Eisolにてサンプルデータを作成し、御社業務フローに合わせた形で ----- 受注～出荷までの動作をお見せしました。			

作成致しましたデータ、及び業務の流れについては概ね相違ないことを
確認致しました。
都度異なる部品構成の持ち方については、現在の運用方法が、親会社より提供頂く
部品表をもとに、EXCEL マクロを用いて、都度製品構成を展開しているとのことで、
現行の運用方法は出来るだけ生かしつつ、TPiCS へ仕様ごとの製品構成を取り込む方法として
EXCEL マクロを用いて作成した製品構成を、TPiCS の製品構成データ、またはプロジェクト計画
データとして取込んで、製番展開する方法を提案致しました。
又、サンプルデータの確認において、現行システムとの違いの一つに
「子部品の実績を入れなくても、親の実績を入れると、子も受け入れたことにして引き落とす」
といった機能があるとのことで、今後 TPiCS で運用するにあたって、マスターを登録する
ということが、管理の対象とするということ、管理をするということは実績を入れる
必要があることをご説明差し上げ、運用方法の見直しをしていただくようお願い致しました。

結 論					
・パイロット機種による運用テスト実施に向け、次回はパイロット機種の構成表より					
TPiCS のマスターデータを作成する作業について、TPiCS の操作もあわせて、					
ご指導差し上げる予定です。					
また、作成したマスターで、受注～出荷までの動作を確認していきたいと思えます。					
検討事項・要回答事項・要継続審議事項					
事項	マスターの作成方法	担当部署	E I S O L	期限	10月
事項	受注～出荷までの動作確認	担当部署	E I S O L	期限	10月
事項		担当部署	E I S O L	期限	
次回開催日（予定）		次回開催場所（予定）		議事録作成日	
10月5日		S社様		議事録作成者	
				池原	